

SINCE 2000

# さば

ÇAVA

さば：さばくさらかし岩の「さば」とフランス語で「こんにちは」

# 05 SUMMER VOL20

〒851-2105 時津町浦郷428-14  
 TEL 882-2240 FAX 882-0521  
<http://www.togi2.or.jp/>  
 E-mail:togitsu@shokokai-nagasaki.or.jp  
 発行人・時津町商工会 会長 山崎春雄  
 印刷・有限会社 南部印刷



### CONTENTS

- ◆特集 フリーマーケット
- ◆さば探偵団
- ◆タムタムスタンプ情報局
- ◆NEW WAVE⑩
- ◆発見よか店⑩
- ◆とぎつアラカルト⑩
- ◆おーい!ご近所さん⑩
- ◆みんなの声

## 地球にやさしいフリーマーケット

# 時津どっと混む

出店者126店の大規模フリマ!

みんな集まれ

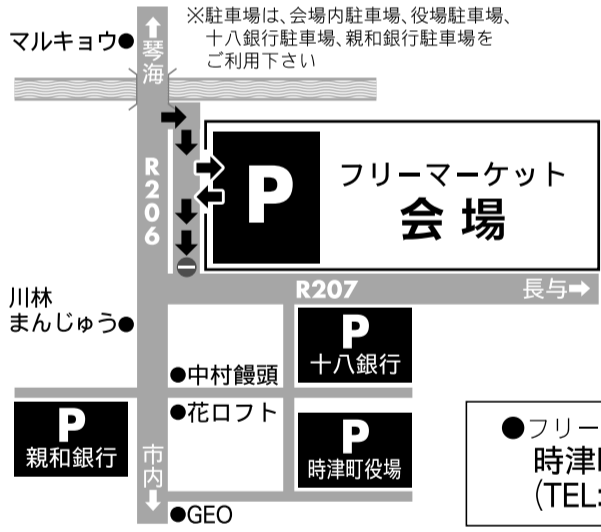
## 5月15日(日)

### 10時～16時開催!!

時津町商工会(商業部会・食品部会)では、5月15日(日)10時～16時、恒例の「フリーマーケット」を開催します。今回は、きれいに整備されたウォーターフロント公園で装いも新たに大々的に行われます。

骨董品、古本、古着、楽器、壺、おもちゃ、etc…。いろんな物が出品されます。もちろん、お好み焼きやビールなど露店も多数出店します。あの佐世保バーガーもやってきます。また、当日は、YOSAKOIやストリートミュージシャンもパフォーマンスを見せてくれます。

是非、「掘り出し物」を見つけにお出かけ下さい。



●フリーマーケットのお問い合わせは 時津町商工会フリマ係 (TEL:882-2240) まで。



### 君は知ってるかい? 水中翼船「はやぶさ」を!!



今回は、昭和37年頃、時津・左底～佐世保間を1日4往復就航していた国内初の水中翼船「はやぶさ1～4号」のうち、一艇が長崎総合科学大学にオブジェとして置いてあると聞き、調査してきました。

なぜ現在の場所にあるのか、昔の話なので、当時の経緯を知る人がほとんどおらず、確かなことは分からないとしたうえで、当時は前述の航路のほか、網場～小浜間の航路もあり、昭和40年頃「はやぶさ」が役目を終えた後、野母商船の方から譲り受けたのではないかとのことです。

約40年前、この「はやぶさ」(写真下)が大村湾、橘湾を勇壮に走る姿が目に見えようでした。当時の「はやぶさ」に乗船された方や目にされた方は記憶が蘇るのではないのでしょうか。

今回快く取材にご協力頂いた、入試広報課広報係平澤さんと田中さん、船舶工学科林田先生、建築学科濱砂先生本当にありがとうございました。

- #### 「はやぶさ」マメ知識
- 艇長/9.5m
  - 艇幅/2.4m
  - 全設備重量/4.5t
  - 巡航速度/40ノット (時速約75km)
  - 定員/13名
  - 所要時間/40分 (時津・左底～佐世保間)
  - 片道料金/980円 ※当時の大卒初任給が約2万円



あなたの質問・疑問にさば探偵団がお答えします。 さば探偵団係までご連絡を TEL 882-2240 FAX882-0521

タムタムスタンプ情報局

全店共通 **2倍セールクーポン!** (8枚綴り)

ご利用期間: 6/1(水)～6/15(水)

加盟店でお買物の際に『2倍セールクーポン』を冊子のままお出し下さい。スタンプが2倍もれます!さらに、クーポン8枚全部ご利用の方には抽選で10名様にスタンプ2,000枚プレゼント! クーポンは加盟店にて配布中! フリーマーケット会場でも!

また7月は「7周年記念イベント(台紙交換会)」です。お楽しみに!! ※詳しくは事務局(商工会内)にて

おかげさまで **1周年祭**

ご予約はお早めに! 受付は TEL 095-881-2223

ソフトクリームなど デザートも増えました!

GURIYA First Anniversary Festival

生ビール半額券

※この券は「宴処ぐりや」のみご利用できます。 ※焼酎キープ券との併用はできません。 ※1枚につき5名様迄有効。(お1人様1杯) ※有効期限/平成17年5月末日

奥 ぐりや

4月よりカキ小屋が 洋食屋にチェンジ!!

オススメ週替わりランチ...1,050円

サラダ、スープ、メイン、パンorライス デザート、コーヒー付き

～2,000円よりコース料理の予約承ります～

塩見園

〒851-2102 時津町西時津郷1108 TEL・FAX 095-882-7701

さわやかな5月のパン

クリームしモン 天使のおしい もちっと黒ごま

手づくりパン

ぱんのいえ

浜田郷565-13(ロードマンション1F) TEL 881-7676 営業時間/AM8:00～PM6:00 定休日/日曜日



New  
がんばれ若い経営者⑩  
wave

奥 越 **ぐりや**  
代表 浜口 彰 (36歳)  
はまぐち あきら

時津町浜田郷303-8 TEL・FAX 095-881-2223

■営業時間

昼/12:00~14:00(日・祭は夜のみ)  
夜/17:00~24:00(日・祭23:00迄)

■駐車場完備

今回は若くして経営者となられた「ぐりや」の浜口さんにお話を伺いました。

開業はいつですか？

平成16年5月です。

裏面の生ビール半額券をご利用下さい

開業のきっかけは？

いろんな料理を、お客様に提供したいとの想いがありました。また、自分がトップに立ち、スタッフみんなで自分が思う居酒屋をつくりたかったからです。

ぐりやを始める前はどんな仕事をしていましたか？

おじさんの経営する「照寿司」で働いていました。

店名の由来は？

小学校の時からあだなが「ぐり」だったので。

開業されて一番苦労された事は？

人を使う立場になった事。人を使うのは大変です。

嬉しかった事は？

お客様から、おいしかったと言われた時。

あそこはうまかぞ！！と言われた話を聞いた時。

休みの日は何をしていますか？

飲んでいま～す。近場ではしごをして…。(笑)

最後に一言・特に思うこと？

ぐりやを建てる時、自分と従業員、親兄弟みんなで店を造りました。ちょうど一年たちました。今後もお客様への心遣いを大切に、素材の味と新鮮さをいかしたぐりやの味を賞味していただきたいと思います。

# 発見！おか店⑩

## 時計・めがね・貴金属の光永時計店

- 代表者/ 鍛塚 隆 (くわつか たかし)
- 創業/ 昭和47年9月1日
- 住所/ 時津町浦郷270番地20
- 電話/ 882-2822
- 営業時間/ 8:00~20:00
- 定休日/ 日曜日、年末・年始



ちなみに、ありとあらゆる時計が溢れています。携帯電話にも時計の機能がありますし、使い捨てできるような腕時計もあるそうです。先人たちは時間を大切に、過去や未来に夢を馳せてきたように思います。日々を慌ただしく過ごしている現代人は、もう少し時間というものを見つめ直した方が良いのではないのでしょうか。

ここ光永時計店は、時計の専門店として、長きにわたり町内外の方々から親しまれています。お店の中の懐かしい柱時計や置き時計を見ると昭和の時代、家族で過ごした茶の間の思い出が蘇ってくるようです。



職人気質のご主人は、国産の時計に限らず、ロレックスやダンヒルなど、海外の時計も修理しています。たくさんの思い出が詰まった時計を、お客様のご要望をお聞きしながら修理するのがお店のモットーだそうです。

また、最近のアンティークブームのためでしょうか、たくさんの時計コレクターがお店を訪れ、時計談義に花が咲き、時の経つのも忘れてしまうそうです。こんなに時計があるのに不思議なものです。



時を刻み人生に  
リズムを与えてくれる時計…  
今はもう動かなくなった時計…  
時計のことなら光永時計店が  
承ります。お任せ下さい。

●時計の修理は見積りからご相談下さい。  
電池交換は1,050円からになります。  
古い柱時計・置き時計・懐中時計なども  
下取り致します。

# あーい ご近所さん⑩

## とぎつ方言3択クイズ

「どんく」とはどの生物でしょう？

- ①カエル
- ②カマキリ
- ③カニ



答えがわかった方は、さばの感想等を添えて、E-mail、FAX、官製はがきにて商工会までご応募下さい。

正解者の中から抽選で10名様に1,000円分の商品券を差し上げます。(締切:2005年5月末日迄)

\*第19号正解者(答:買い物)\*

江川 英代様(久留里) 溝 智美様(白 並) 米田 真弓様(元 村) 平吉 征子様(西時津)  
橋本 美恵様(元 村) 森山 静子様(浜 田) 草野 尚生様(浜 田) 高江 芳美様(久留里)  
鶴野 さやか様(浜 田) 奥村 裕美様(浦 ) 皆さんおめでとうございます。

## 編集後記



待ちに待ったフリーマーケットが開催されます。準備に何か月もかかりました。きっと思い出に残る、楽しい一日になると思います。どうか、どうか晴れますように。スタッフ一同

## みんなの声

息子に前回の「地ぞう川とガワツパ」を読んであげたら「僕はじごはぬかたたくない」と怖がっていました。(ナオくん)

1カ月に3回もオレオレ詐欺から電話が…！夫の前の会社名だったので、そっけなく応えていたら電話をきられました。みなさんも気をつけてください。(しらさぎさん)

時津中央市場や商店のお買得情報も発信してもらいたいです！(ウメさん)

## とぎつあら！カルト⑩

### 時津八幡神社を訪ねる

四月の新緑鮮やか薫風の好日、疎郷の八幡神社を訪ねました。境内の解説板には、「四世紀の末、神功皇后朝鮮出兵の折、古いにより時津の浜に上陸されたという伝説があり、時津の氏神八幡神社に皇后を祭ったといわれる。当時皇后の胎中にあられた応神天皇を後年、武神として祭る。寛永十七年(一六四〇年)建立。十七世紀後半、時津村に痘瘡が流行ったので八幡山(浜田郷)より現在地に遷座し、天明八年(一七八八年)神殿、拜殿を再建」とある。

旧名は八幡大菩薩八幡宮で明治元年の神仏判然令により八幡神社と改称されたらしい。伝説に始まり、キリスト教禁止令(一五八九年)後の仏教の興隆や神仏混濁、明治以後の神仏分離、さらに戦後へと八幡神社の説明文の中にも多くの歴史が秘められている。



約200年前文化四年に奉納された絵馬

みなさんの声を募集中。どんな事でも結構ですので下記までご連絡を。

宛先/〒851-2105 西彼杵郡時津町浦郷428-14 時津町商工会「さば」係  
TEL 882-2240 FAX 882-0521 E-mail:togitsu@shokokai-nagasaki.or.jp